

羽村市 産業振興計画

～連携・安定・チャレンジ～

商業

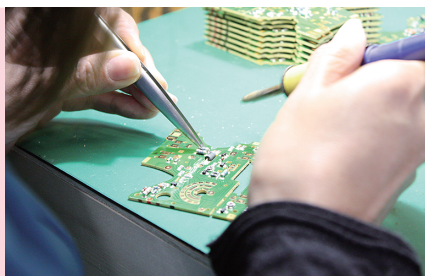
工業

観光

農業

羽村の底力

羽村市産業振興計画



工業



商業



農業



観光

はじめに



羽村市は、市の主力産業である自動車製造業のほか様々な製造業が展開する工業、JR羽村駅・小作駅周辺、市役所通りを中心に市民の日常生活を支える商業、生産者と消費者との距離の近さを活かした農業、四季折々のイベントや地域資源を活かした観光など、多彩な産業が営まれているまちです。

このような中、市では、平成15年3月に策定した「羽村市産業振興計画・商業振興計画」、また、平成13年4月に策定した「羽村市農業振興計画」に基づき、工業・商業・農業・観光の活性化を進めてまいりました。

この計画の策定から10年以上が経過し、近年、少子高齢化の進行、人口減少時代の到来、経済のグローバル化、地域間・都市間競争の激化など、市を取り巻く社会経済情勢は大きく変化するとともに、市内大手企業の移転、大規模商業施設の出店計画など、大きな変動の時期にあります。

市では、こうした社会経済の転換期にあって、改めて、市の産業の現状と課題を明らかにし、今後の施策の方向性や具体的な方策を示すため、この度「羽村市産業振興計画」を策定いたしました。

本計画は、これまで工業・商業・農業・観光の各分野に分けて策定していた計画を、新たな産業振興計画として、全分野を合わせた一体的な計画に体系づけるもので、本市産業が持続的な発展を遂げるため、中長期的な視点から産業振興の目指すべき方向を示しています。

そして、計画の基本理念として「連携して輝く多彩な産業」「安定した経営が継続できる産業」「新たな発展にチャレンジする産業」の3つを掲げ、それを踏まえた施策を考察し、体系をまとめました。

市では、「ひとが輝き みんなでつくる 安心と活力のまち はむら」を将来像に掲げた第五次羽村市長期総合計画において、「ふれあいと活力のあふれるまち」を基本目標の一つに位置づけています。羽村市の発展と繁栄を支える産業力を高め、新たな成長を果たしていくことが、まちの活力とにぎわいを創出します。基本目標達成のためにも、本計画の実効性を高めることは、非常に重要です。

また、市では、人口減少問題の克服と地域経済の活性化を図るため、まち・ひと・しごと創生法に基づく地方版総合戦略として、平成27年9月にまち・ひと・しごと創生計画を策定いたしました。まち・ひと・しごと創生計画に掲げられた施策は、本計画でも取り入れ、整合性を図っております。第五次羽村市長期総合計画のもと、共に、羽村市の地域特性に合った具体的な施策を体系的、効率的に展開してまいります。

今後は、この産業振興計画を羽村市の産業振興のための基本計画として、各関係主体と協働し、本市産業の振興を図ってまいりたいと存じますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

最後に、本計画の策定にあたり、熱心にご議論していただきました計画策定懇談会委員の皆様、貴重なご意見をいただきました多くの皆様に心からお礼申し上げます。

平成28年3月

羽村市長

並 木 心

目次

第1部 計画の前提

第1章 計画策定にあたって	2
1 計画策定の趣旨	2
2 計画の位置づけ	2
3 計画期間	5
4 これまでの羽村市の産業振興施策	5
第2章 羽村市の産業の現状と課題	8
1 羽村市の産業を取り巻く状況	8
2 羽村市の概況	9
3 各産業の現状と課題	14

第2部 計画内容

第1章 基本理念・方向性と施策の体系	30
1 産業振興の基本理念と方向性	30
2 産業振興施策の体系	32
第2章 産業の底力強化	33
1 羽村市産業の強み・ポテンシャル	33
2 産業の底力強化の方向性と体系	34
第3章 産業分野別の振興	41
1 工業の振興	41
2 商業の振興	47
3 農業の振興	54
4 観光の振興	60
第4章 計画の推進に向けて	66
1 各主体との連携	66
2 庁内組織による施策の進行管理	66
3 羽村地域産業振興懇談会との連携	66

資料編

◆計画策定における市民や事業者の意向の反映	68
◆羽村市産業振興計画策定懇談会	70
◆庁内策定組織	73